

## 今月のKYT（危険予知トレーニング）

小雨が降る河川敷の道路を走行しています。

ガードレールの切れ目からこちらを見ている歩行者がいます。

自車は前方左の駐車場に入りたいのですが……………。

下記のKYTトレーニングを実施し、自己の危険予知能力を高めましょう！



◎ 予想される危険を記入して下さい。 氏名

1 .....

2 .....

3 .....

  
**知ト**  
**予イ**  
**険ポ**  
**危**

- ① 道路を横断してきた歩行者と衝突する。
- ② 駐車場から出てきた車や人と衝突する。

歩行者の横断を予測する

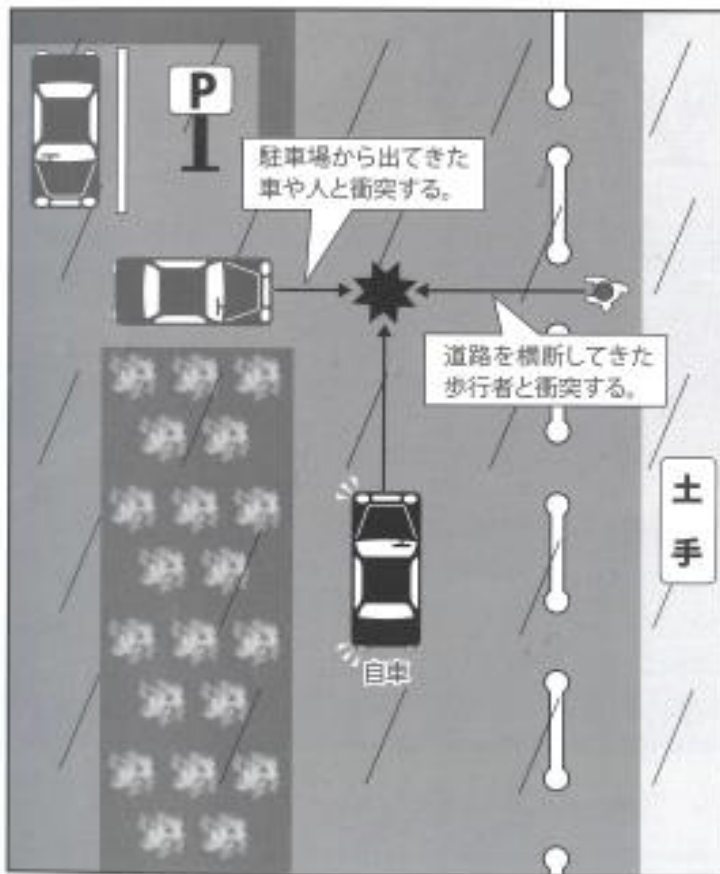
ガードレールの切れ目にいる歩行者がこちらを見ていることから、道路を横断してくることが予想できます。歩行者は雨に濡れたくないと考え、自転車の接近に気づいていても慌てて横断してくることが考えられます。

この場面では、一時停止して歩行者に道を譲りましょう。

駐車場から出てくる車に注意

駐車場の出入口に植込みがあるため、見通しが悪くなっています。安易に駐車場に入ろうとすると、駐車場から出てくる車や人と衝突する危険があります。

駐車場に入る前の安全確認を徹底しましょう。



雨の日の運転は、油断せず周囲の安全確認をしっかり行うこと

KYT (危険予知訓練) は、交通場面を見て、どこに、どういう危険があるかを想像することで、危険を予測する訓練法です。

日々KYTを行い、危険感受度を高めて危険回避に役立てましょう。

※ 毎月配信しています。有効に活用し事故防止にお役立てください。